



# 株式会社ノリタケカンパニーリミテド 平成30年3月期 第2四半期決算説明会

代表取締役社長

小倉 忠

代表取締役副社長 経営管理本部長

加藤 博

\*本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。  
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。  
将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。

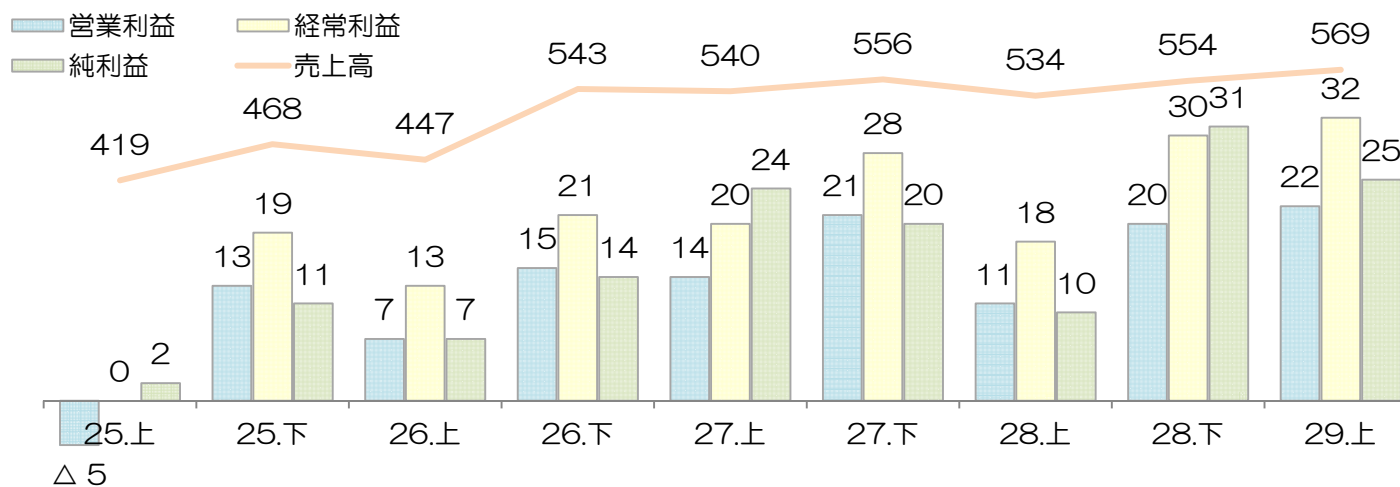
1. 平成30年3月期 第2四半期連結決算の概要
2. 平成30年3月期 業績予想及び重点施策

# 平成30年3月期第2四半期の連結業績



(単位：億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
売上高	534	569	6.5%
営業利益	11	22	101.5%
経常利益	18	32	71.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10	25	156.7%

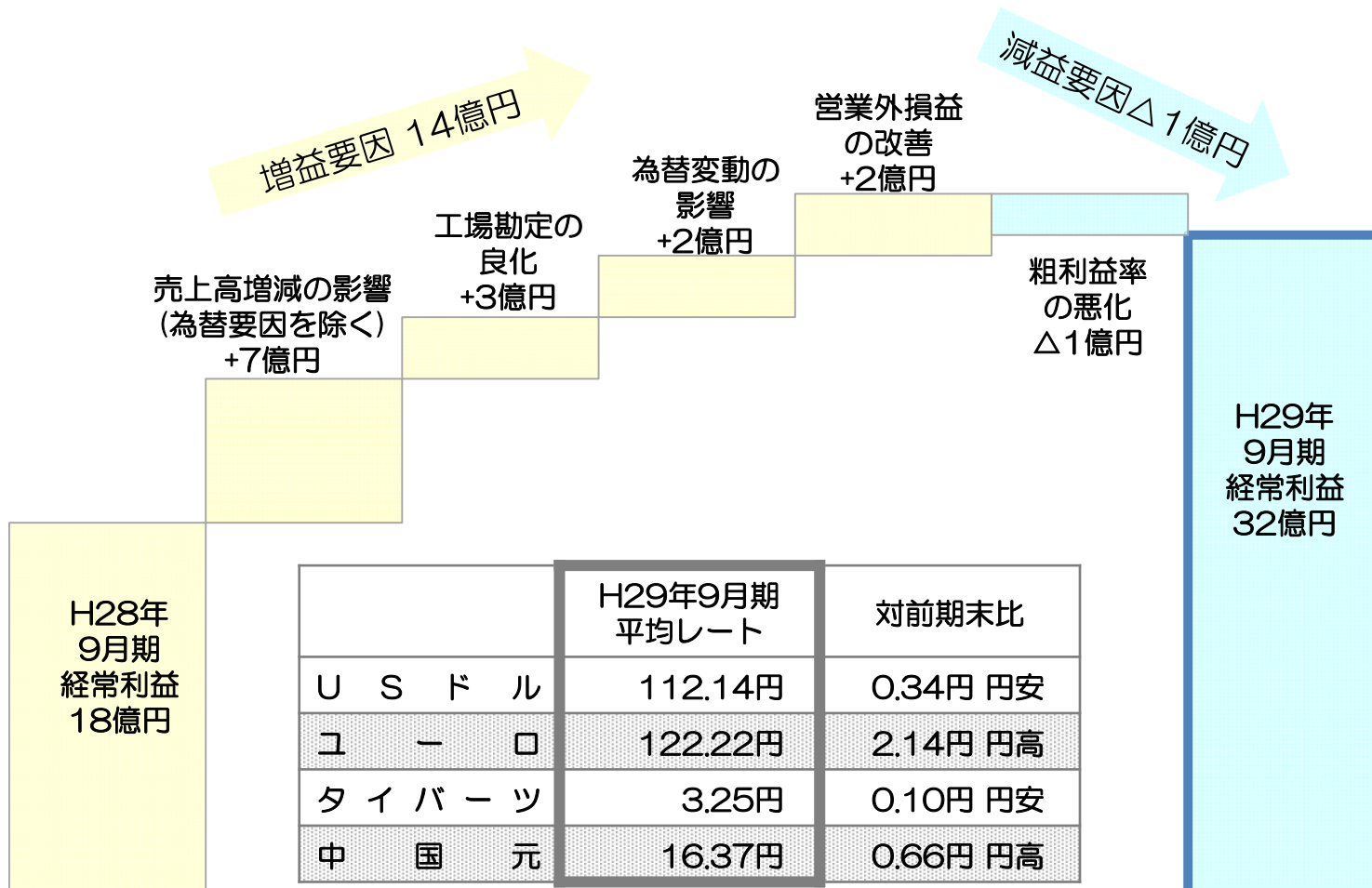
- 売上高に係る為替影響額 +1.5億円
- 連結の範囲及び連結子会社の異動なし (連結子会社数23社 持分法適用4社)
- 中間配当 30円/株 (期末配当 40円/株 予定 前期期末30円/株)



# 経常利益の変動要因



前年同期比 13億円の増益



## 特別損益

Noritake

特別利益（単位：億円）	H28年9月期	H29年9月期
固定資産売却益	0.1	2.8
合計	0.1	2.8

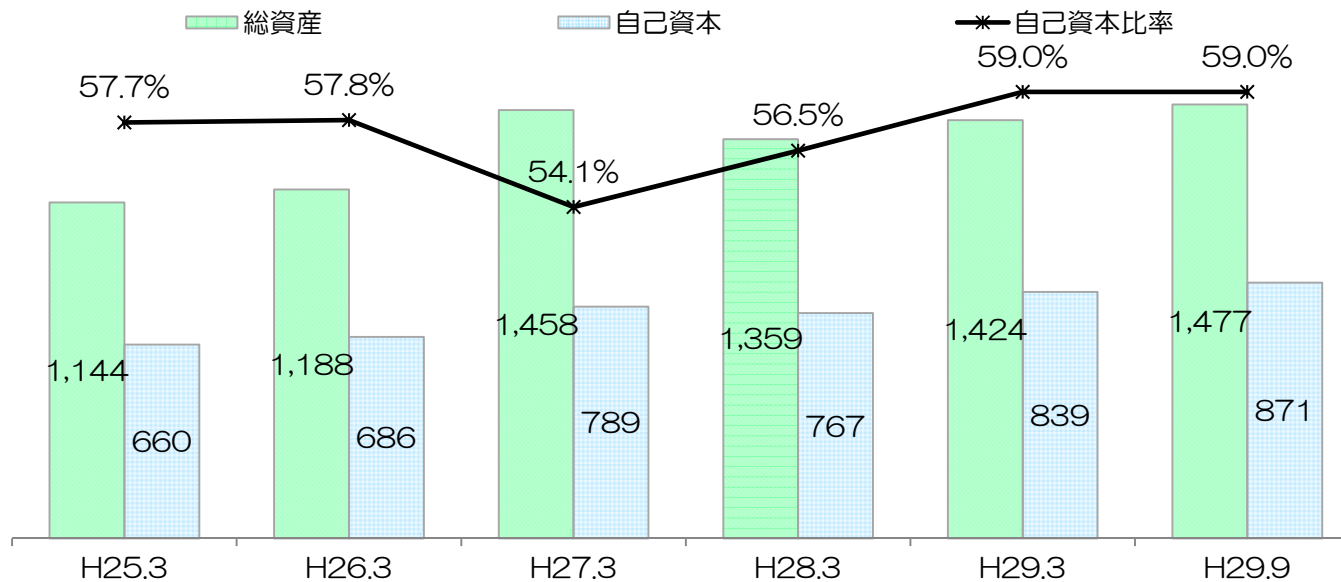
特別損失（単位：億円）	H28年9月期	H29年9月期
固定資産処分損	2.0	0.9
減損損失	-	1.2
関係会社整理損	0.7	-
その他	0.1	-
合計	2.9	2.1

# 連結貸借対照表

(単位：億円)	H29年3月期	H29年9月期	対前期末比
総資産	1,424	1,477	+53
自己資本	839	871	+32
1株当り純資産	5,847円	6,068円	+221円
自己資本比率	59.0%	59.0%	±0.0%

単位：億円

総資産、自己資本及び自己資本比率の推移



## 連結貸借対照表

Noritake

(単位：億円)	H29年3月期	H29年9月期	対前期末比
流動資産	612	658	+45
固定資産	812	819	+8
負債	552	572	+20
株主資本	729	750	+20
包括利益累計額	110	121	+12
非支配株主持分	32	34	+2

# キャッシュ・フロー

Noritake

(単位:億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
営業活動によるCF	56	36	Δ20
投資活動によるCF	Δ17	Δ6	+11
フリーキャッシュフロー	39	30	Δ8
財務活動によるCF	Δ19	Δ19	±0
現金及び同等物残高	100	100	±0



## 有利子負債、設備投資及び従業員数

Noritake

(単位：億円)	H29年3月期	H29年9月期	対前期末比
有利子負債	231	217	△14
現金預金	113	119	7
ネット有利子負債	119	98	△21

(単位：億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
設備投資	18	13	△6
減価償却費	20	20	0

(単位：人)	H29年3月期	H29年9月期	対前期末比
正規国内従業員計	2,977	2,996	+19
正規海外従業員計	2,120	2,112	△8
正規従業員合計	5,097	5,108	11
平均臨時雇用者数	815	801	△14

## 事業セグメント別の概況

Noritake

### 事業セグメントの構成

セグメント	製品カテゴリー		
工業機材	研削砥石	日本レチボン製品	ダイヤ・CBN工具
	研磨布紙	関連商品	
セラミック・マテリアル	電子ペースト	厚膜回路基板	触媒担体
	セラミックコア	石膏	蛍光表示管
	セラミック原料	電子部材	
エンジニアリング	乾燥炉・焼成炉	混合攪拌装置	
	濾過装置	超硬丸鋸切断機	
食器	陶磁器食器	食器関連商品	装飾・美術品

# 事業セグメント別の概況

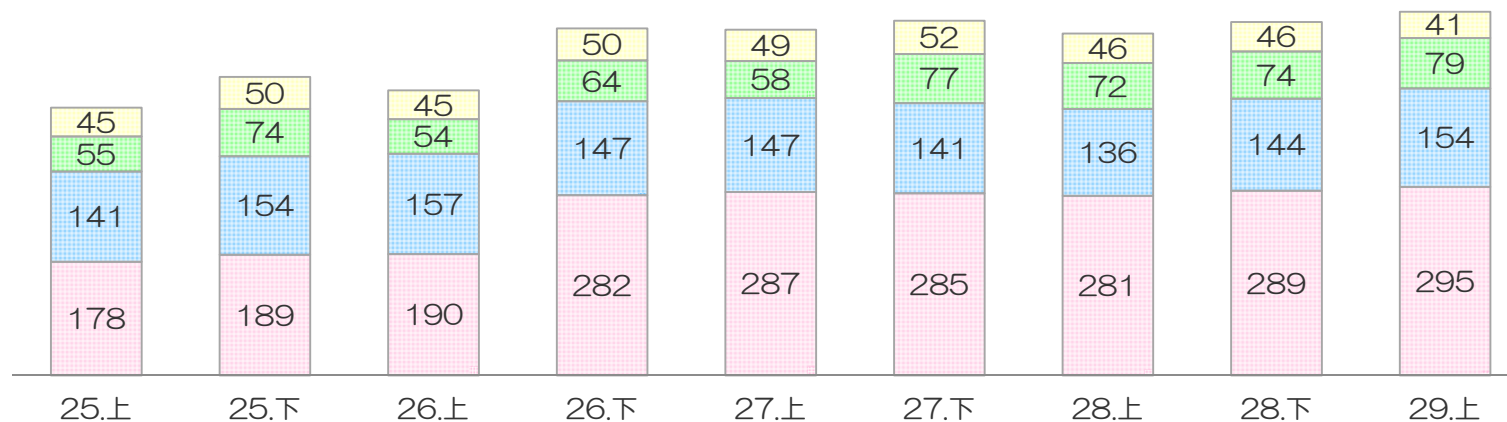


## セグメント別売上高

(単位：億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
工業機材	281	295	+5.1%
セラミック・マテリアル	136	154	+13.6%
エンジニアリング	72	79	+9.9%
食器	46	41	△11.0%
合計	534	569	+6.5%

■ 工業機材
 ■ セラミック・マテリアル
 ■ エンジニアリング
 ■ 食器

単位：億円



# 事業セグメント別の概況

Noritake

## 工業機材事業

研削砥石



ダイヤ・CBN工具



日本レヂボン製品



研磨布紙



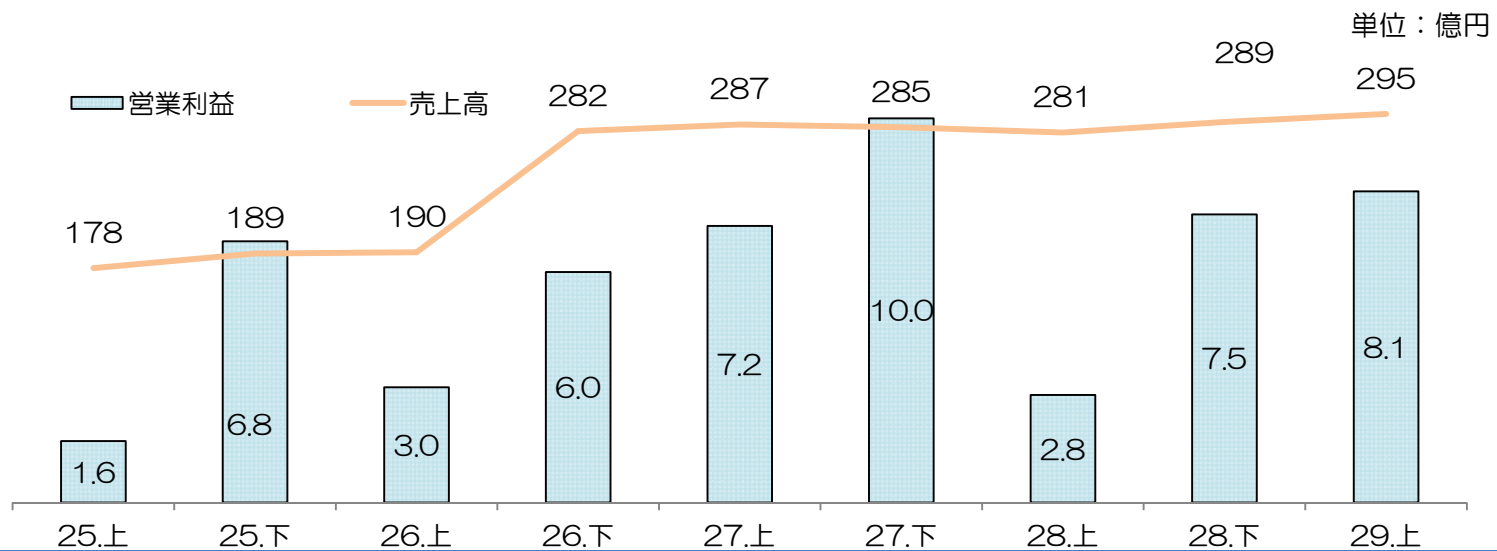
関連商品



# 事業セグメント別の概況

## 工業機材事業

(単位:億円)	H28年 9月期	H29年 9月期	対前年 同期比
売上高	281	295	+14
営業利益	2.8	8.1	+5.3



## 工業機材事業

### 製品別売上高の推移

(単位:億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
研削砥石	76	82	+7
日本シチボン製品	89	93	+4
ダイヤ・CBN工具	63	65	+2
研磨布紙	35	36	+1
関連商品	18	18	+1
合計	281	295	+14



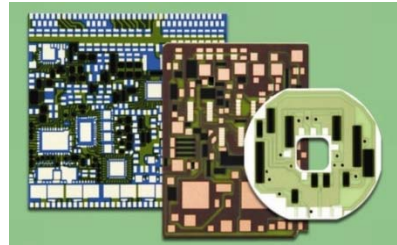
# 事業セグメント別の概況

## セラミック・マテリアル事業

電子ペースト



厚膜回路基板



触媒担体



セラミックコア



石膏



蛍光表示管



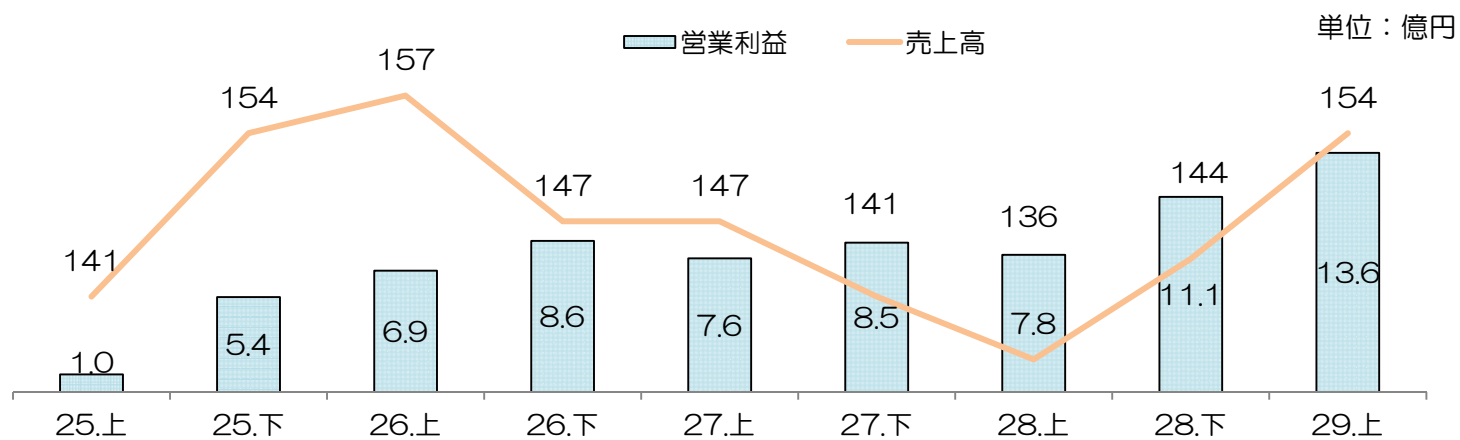
セラミック原料・電子部材



# 事業セグメント別の概況

## セラミック・マテリアル事業

(単位:億円)	H28年 9月期	H29年 9月期	対前年 同期比
売上高	136	154	+18
営業利益	7.8	13.6	+5.8





## セラミック・マテリアル事業

### 製品別売上高の推移

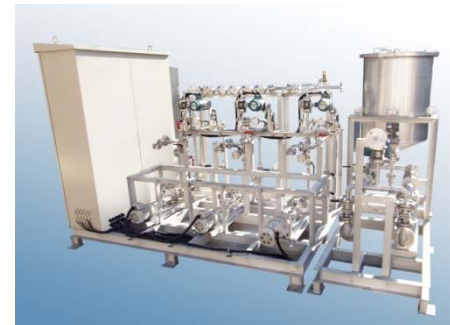
(単位:億円)	H28年9月期	H29年9月期	対年同期比
電子ペースト	24	31	+7
厚膜回路基板	12	10	△1
触媒担体・セラミックコア	6	13	+6
石膏	14	14	0
蛍光表示管	19	18	△1
共立セラミック原料	31	35	+4
共立電子部材	29	33	+4
合計	136	154	+18

## エンジニアリング事業

焼成炉



混合攪拌装置



濾過装置



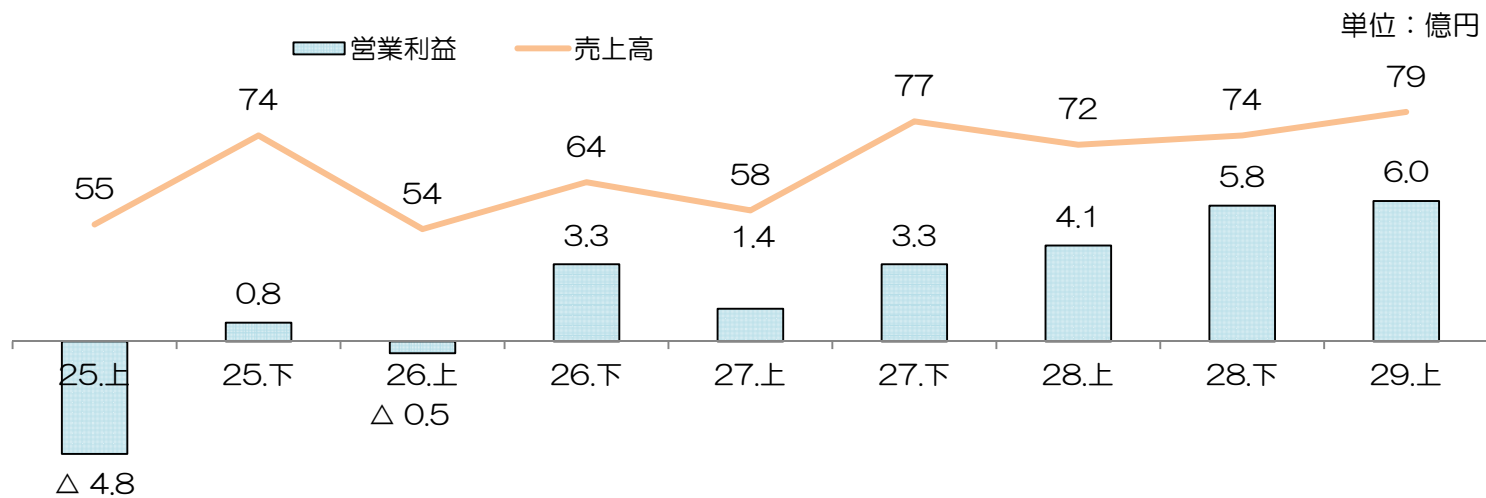
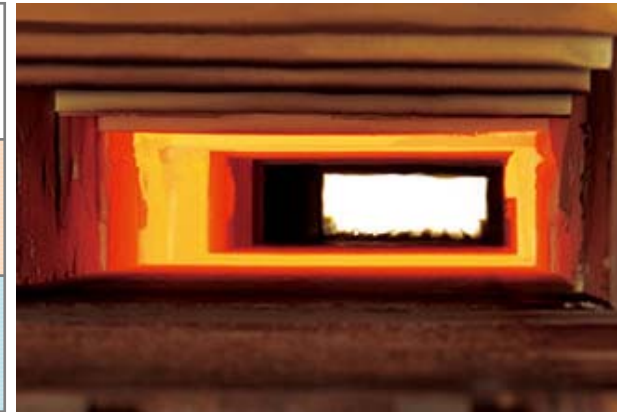
超硬丸鋸切断機



# 事業セグメント別の概況

## エンジニアリング事業

(単位:億円)	H28年 9月期	H29年 9月期	対前年 同期比
売上高	72	79	+7
営業利益	4.1	6.0	+2.0



## エンジニアリング事業

### 製品別売上高の推移

(単位:億円)	H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
乾燥炉・焼成炉	55	60	+5
混合攪拌装置	7	6	△1
濾過装置	5	6	1
超硬丸鋸切断機	5	7	2
合計	72	79	7

食 器 事 業

四季彩舞曲



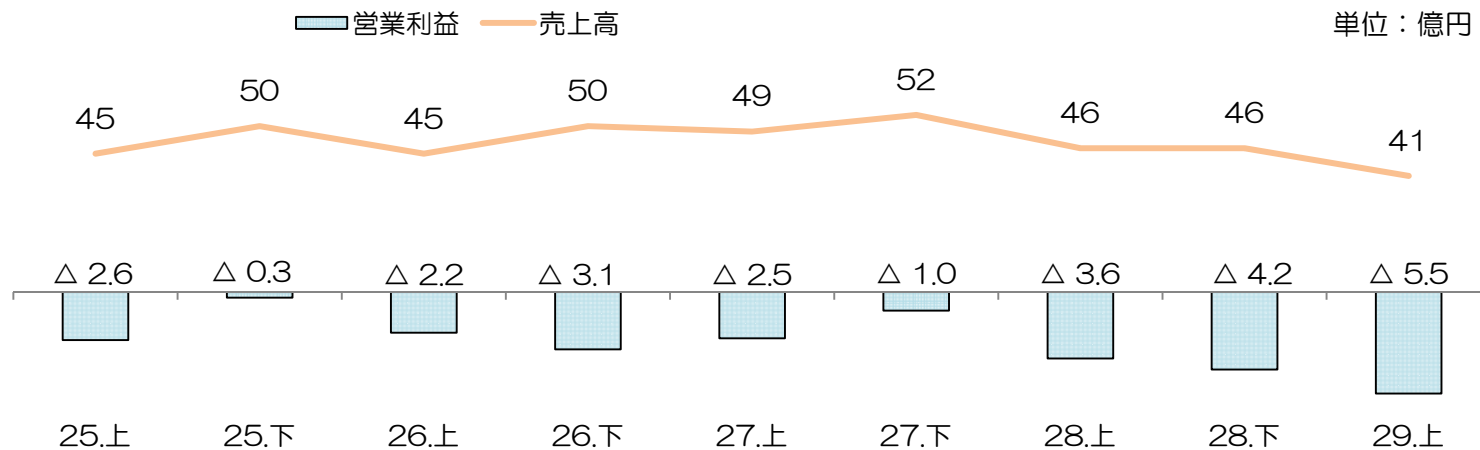
シェールブラン イングリッシュハーブズ



# 事業セグメント別の概況

## 食器事業

(単位:億円)	H28年 9月期	H29年 9月期	対前年 同期比
売上高	46	41	△5
営業利益	△3.6	△5.5	△1.9



## 食器事業

### 製品別売上高の推移

(単位:億円)		H28年9月期	H29年9月期	対前年同期比
国	内	21	18	△3
米	州	12	11	△1
欧	亜	12	11	△1
合	計	46	41	△5



## 海外事業比率の推移

海外販売 (金額ベース)	H29年 3月期	H29年 9月期	H30年 3月期
	実績	実績	計画
工業機材	33%	34%	33%
セラミック・マテリアル	50%	50%	50%
エンジニアリング	34%	23%	25%
食器	52%	55%	52%
合計	39%	38%	38%



## 海外事業比率の推移

海外生産 (金額ベース)	H29年 3月期	H29年 9月期	H30年 3月期
	実績	実績	計画
工業機材	15%	19%	19%
セラミック・マテリアル	34%	38%	37%
エンジニアリング	6%	6%	7%
食器	49%	50%	48%
合計	21%	24%	24%

## 2. 平成30年3月期 業績予想及び重点施策

平成30年3月期 業績予想

Noritake

(単位:億円)	H29年3月期			H30年3月期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減
売上高	534	553	1,088	569	571	1,140	+52
営業利益	11	20	31	22	18	40	+9
経常利益	18	30	49	32	24	56	+7
特別損益	△3	7	4	1	127	128	+124
税前利益	16	37	53	32	152	184	+131
純利益	10	31	41	25	125	150	+109
US\$為替	109.44円			110円			

## 平成30年3月期 業績予想

Noritake

売上高 (億円)	H29年3月期	H30年3月期 予想		
	実績	上期	通期	増減
工業機材	570	295	590	20
セラミック・マテリアル	280	154	300	20
エンジニアリング	146	79	160	14
食器	92	41	90	△2
売上高計	1,088	569	1,140	52

営業利益 (億円)	H29年3月期	H30年3月期 予想		
	実績	上期	通期	増減
工業機材	10.3	8	15	5
セラミック・マテリアル	18.8	14	23	4
エンジニアリング	9.9	6	9	△1
食器	△7.8	△6	△7	1
営業利益計	31.2	22	40	9

## 第10次中期経営計画の課題及び目標

Noritake

第10次中期経営計画の対象期間：平成28年4月-平成31年3月

### 経営課題

急速に変化し、益々競争が激化するグローバル市場において、安定した収益と成長が期待できる事業体制、経営体制の構築を目指します。

### 経営目標（長期目標）

- |          |         |
|----------|---------|
| ① 売上伸長率  | 年率5%    |
| ② 営業利益率  | 5%      |
| ③ 海外販売比率 | 50%     |
| ④ ROE    | 5%以上    |
| ⑤ 自己資本比率 | 50%以上維持 |

## 第10次中期経営計画の基本戦略

### 基本戦略

- ①製造・販売・技術が一体となって営業活動を推進することで、シェアを拡大するとともに、新しい市場の開拓を進めます。
- ②新商品・新技術の開発によって市場競争力を高め、売上の拡大を図ります。
- ③海外生産拠点の整備と海外市場の開拓を進め、事業の拡大を図ります。
- ④経営インフラを整備し、経営体制の強化を図ります。

### 第10次中期経営計画の連結業績目標

単位：億円

	H28年3月期 実績	H31年3月期 目標	増減率
売上高	1,096	1,200	+9.5%
営業利益	34	45	+30.5%
経常利益	48	60	+25.5%

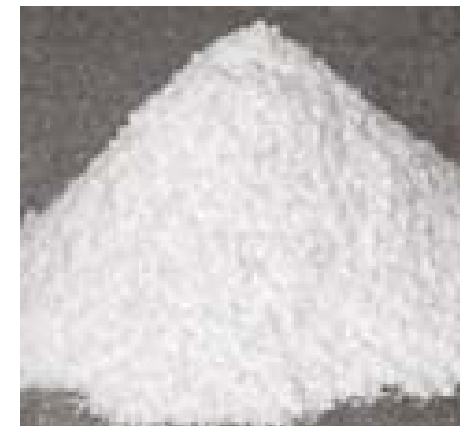
## 工業機材事業

- 自動車、エネルギー、医療など先進・成長分野向けの新商品開発や、国内・海外のサービス体制強化を推進する。
- 需要地域ごとの生産・販売拠点整備を進め、グローバルな事業推進体制を構築する。



## セラミック・マテリアル事業

- 電子ペーストは、車載用MLCC、インダクタ等、電子部品分野での新製品開発と新規需要開拓を推進する。
- 触媒担体は新商品の客先採用が順調に進み、生産体制の強化と次世代品の開発を推進する。
- セラミック原料・電子部材は、MLCC用材料のシェア拡大と電子関連分野の新商品開発を推進する。





## エンジニアリング事業

- 自動車関連分野や電子部品材料分野での新商品開発と新用途開拓によって拡販を図るとともに、海外販売体制の構築を推進する。



## 食 器 事 業

- 国内、米州では、新商品の開発を含め、食空間を演出する商品ラインナップを充実させ、拡販を図る。
- アジア、中近東地域の営業体制を整備・強化して、市場開拓を推進する。

